

合志市次世代育成

支援行動計画

平成20年度進ちよく状況公表

問い合わせ先 子育て支援課(西合志庁舎) ☎(242)1159



次世代育成支援行動計画とは

国が少子化対策のために策定した次世代育成支援対策推進法のなかで規定された自治体に策定義務のある行動計画です。現在、後期計画策定のためのニーズ調査を終えており、今後は、平成22年度からの後期行動計画の策定に向けて取り組んでいきます。

本市の次世代育成支援行動計画

本市の行動計画は、平成18年2月の合併によって、それまで旧両町で策定していた平成17年度から平成21年度までの5年間を前期とした行動計画をそのまま活かし、さらにまちづくりの重要課題として市の総合計画にもサブタイトルに「子育て支援日本一のまちづくり」を掲げ実施していきます。今回は、平成20年度の次世代育成支援に関する事業について報告します。

特定14事業の実施状況(平成20年度)

事業名/項目	H19実績	H20実績	H21目標値	進ちよく状況
通常保育事業/定員数	1,300	1,320	1,350	H20年度から1,320人に増員しました。
延長保育事業/実施箇所数	14	14	14	目標に達していますが、待機児童が発生しているため、平成22年度の新設に向けて取り組みます。
休日保育事業/実施箇所数	1	1	2	旧町単位での実施を検討します。
夜間保育事業/実施箇所数	0	0	0	ファミリー・サポート・センター事業で対応できており、今のところ実施の予定はありません。
放課後児童健全育成事業/実施箇所数(上) 定員数(下)	6 347	7 384	6 346	目標に達していますが、平成21年度より旧合志地域に夜8時までの預かりを行なう学童クラブを新設します。また、71人以上のクラブの分割を行ないます。
一時保育事業/実施箇所数	14	14	14	目標に達していますが、保育所以外の場所での一時保育事業の実施を検討します。
特定事業/実施箇所数(上) 定員数(下)	0 0	0 0	1 3	一時保育事業で対応できており、今のところ実施の予定はありません。
病後時保育(派遣型)	0	0	0	ファミリー・サポート・センター事業を活用した事業を検討します。
病後時保育(施設型)/実施箇所数(上) 定員数(下)	2 8	2 8	2 8	目標に達しましたが、菊陽町委託分をやめ、旧合志地域内での設置を目指します。
ショートステイ事業/実施箇所数(上) 定員数(下)	2 2	7 14	2 2	委託施設を増やしました。
トワイライトステイ事業/実施箇所数(上) 定員数(下)	2 2	8 16	2 2	委託施設を増やしました。
ファミリー・サポート・センター事業/実施箇所数	1	1	1	実施主体である社会福祉協議会の統合で箇所数は変わりませんが、会員数と利用数は増えています。
地域子育て支援センター事業/実施箇所数	6	6	7	現状維持。
つどいの広場事業/実施箇所数	2	2	2	現状維持。

※21年度目標値は、行動計画策定時の数値です。



平成20年度の主な取り組み

●地域における子育ての支援

- ・市内認可保育園の定員1,320人に対し、定員の弾力化により1,520人が入所。
- ・西合志第一小学校の放課後児童の受け入れを、立割老人憩の家で第一小学校学童クラブとして発足。
- ・母子手帳交付やマタニティ学級、2カ月児訪問、乳幼児健診等の際に、子育て支援サービスなどの情報提供を実施。
- ・西合志第一小学校で放課後子ども教室を実施。
- ・合志南小学校区で学校支援地域本部事業を実施。

●母性並びに乳児および幼児等の健康の確保および推進

- ・母子手帳交付やマタニティ学級、妊産婦・2カ月児の訪問、乳幼児健診等を実施し、母親の不安解消や病気等の早期発見に努めた。
- ・図書館内に、子育て支援コーナーや赤ちゃんのための絵本の特設展示、ブックリストによる絵本を紹介。
- ・小学生稲作体験学習事業への活動を支援。
- ・合志市学校給食用野菜出荷組合への活動を支援。合志市生活研究グループによる中学生への郷土料理伝承活動の実施。

●子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

- ・認可保育園園長会との情報交換や情報提供を実施。
- ・幼年消防クラブの消防出初式出場を支援し、防災意識の啓発を実施。
- ・西合志中学校の建て替え完成、南ヶ丘小学校の大規模改修等を実施。
- ・乳幼児、児童・生徒の健全育成をめざし、合志市幼保小中連携推進協議会を設立。
- ・健康育児相談や妊婦赤ちゃんふれあい体験事業を実施。
- ・毎月の乳児健診(7カ月児)の親子を対象に、ブックスタートパック配布。赤ちゃんの心とことばを育む親子ふれあい講座開催。
- ・合志小学校児童と地元住民の指導によりホタルの幼虫を育て放流を実施。
- ・第3回合志市子どもフェスティバルを開催。



●子育てを支援する生活環境の整備

- ・南原住宅建替事業で、多子世帯に対応する3LDKを4戸建設し、敷地内に児童遊園を整備。
- ・サンヒマワリあいおいと合志中央団地は、ファミリー向け賃貸住宅として募集。
- ・蛇ノ尾公園に木道と木製デッキを整備し、合生地区近隣公園には園路とあずま屋を整備。
- ・前年に引き続き、通学路等を含む交通弱者の安全性確保のため歩道設置およびバリアフリー化を実施。
- ・通学路などの防犯灯、交通安全施設の整備。
- ・主任児童委員を中心に、学校訪問などを通して、学校と地域の連携を進めていく活動を実施。

●職業生活と家庭生活との両立の推進

- ・県のくまもと子育て応援団として、子育てを応援するお店や事業所の紹介。現在、35のお店や事業所が登録。

●子ども等の安全の確保

- ・幼稚園、小中学校の代表者などを構成員とする市交通安全対策協議会を開催(2回)。
- ・街頭パトロールや、交通指導員、交通安全協会役員による街頭指導を実施。
- ・新入学児童に帽子、ランドセルカバー、傘、腕章等を、4年生以上の部活参加者に反射タスキを配布。
- ・新中学1年生に反射タスキを配布。
- ・幼稚園、保育園、小中学校で行なわれる交通安全教室に講師を派遣。
- ・シートベルト、チャイルドシート着用キャンペーンを実施。
- ・各地域の自主防犯団体や少年補導員等による定期的な防犯パトロールを実施。
- ・防犯団体や交通安全団体等の代表者などを構成員とする市生活安全推進協議会を開催(2回)。
- ・消防団による危険箇所調査を実施。
- ・市内を3ブロックに分け、5人で通学路を巡回警備。
- ・青少年育成市民会議で各地区月1回の夜間パトロールを実施。

●要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

- ・児童虐待やDV等の相談業務を行なった。場合によっては関係機関でケース会議を開催し対応。
- ・虐待につながる育児不安の解消のため、2カ月児の全戸訪問や健康育児相談等を実施。また、妊婦健診や乳幼児健診の受診勧奨を実施。



今後の課題と方向性

- ・乳幼児医療費等助成を小学6年生まで拡大します。
- ・新設認可保育所の平成22年度からの開所に向けて準備を進めています。
- ・合志南小学校学童クラブと西合志東小学校学童クラブが大規模になったため、分割を進めています。
- ・南ヶ丘小学校区内に、放課後児童の夜8時までの預

- かりと病後児保育を行なう施設の設置を進めています。
- ・移動図書館車の巡回は、旧西合志町内のみの巡回でしたが、旧合志町内の3小学校への巡回を実施しています。